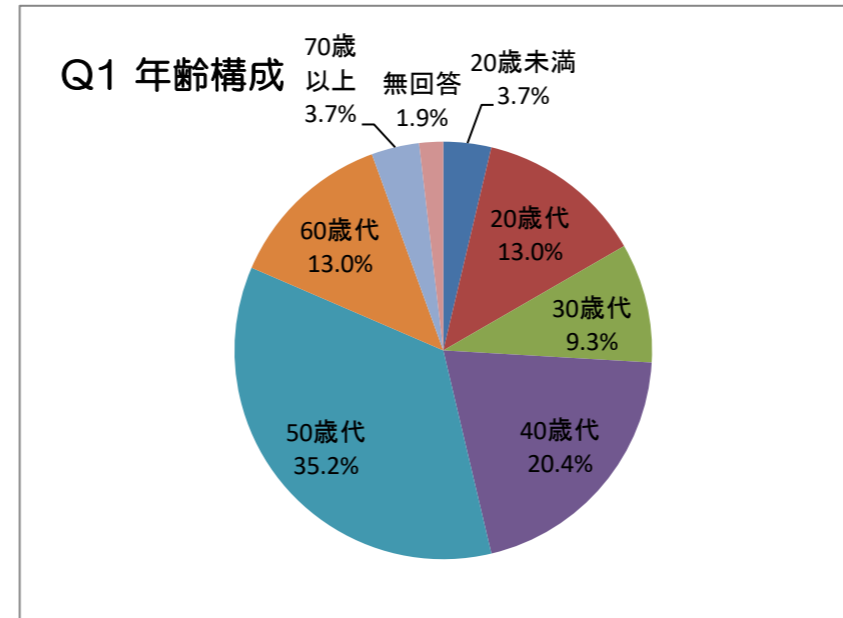


講演「LGBTQのリアル～性の多様性について」アンケート結果（令和3年10月24日開催）

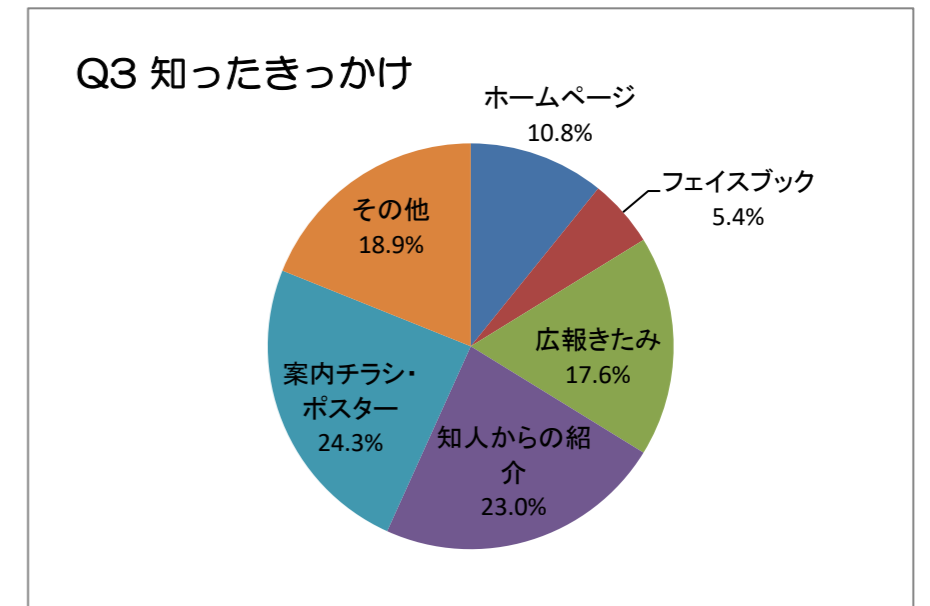
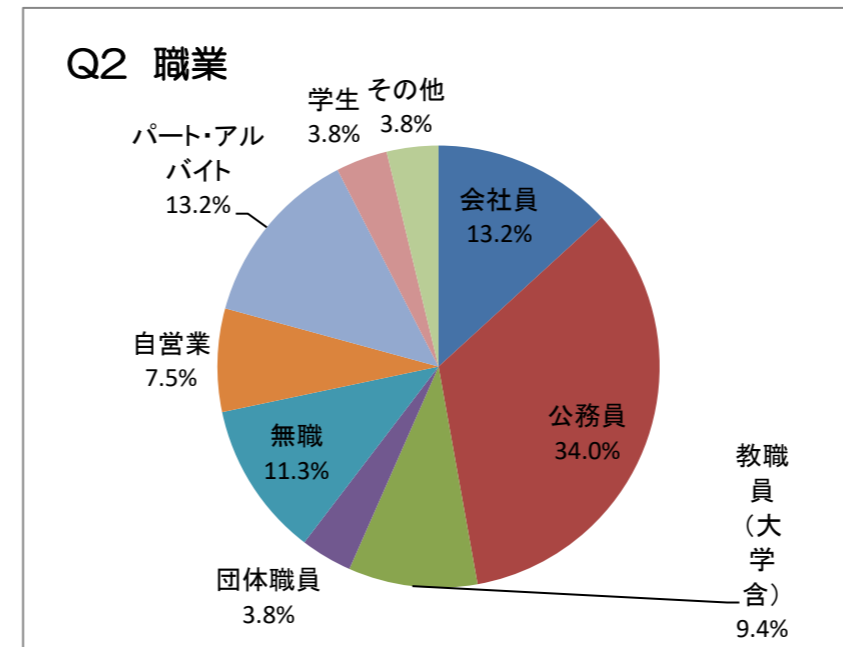
Q1

年齢	Count	Rate
1 20歳未満	2	3.7
2 20歳代	7	13.0
3 30歳代	5	9.3
4 40歳代	11	20.4
5 50歳代	19	35.2
6 60歳代	7	13.0
7 70歳以上	2	3.7
8 無回答	1	1.9
	54	100.0



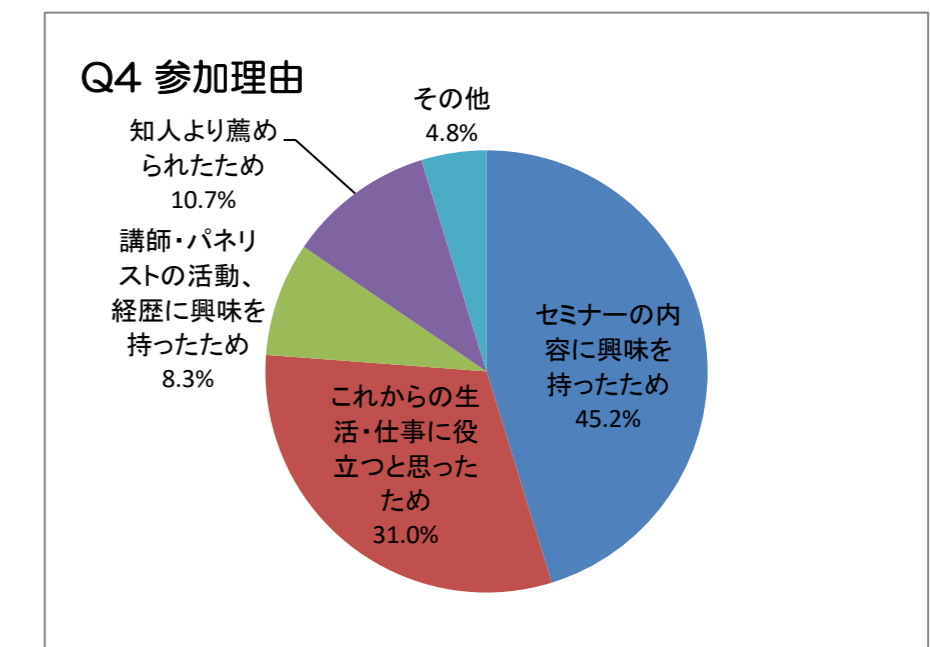
Q2

職業	Count	Rate
1 会社員	7	13.2
2 公務員	18	34.0
3 教職員（大学含）	5	9.4
4 団体職員	2	3.8
5 無職	6	11.3
6 自営業	4	7.5
7 パート・アルバイト	7	13.2
8 学生	2	3.8
9 その他	2	3.8
	53	100.0



Q3 開催は何でお知りになりましたか

知ったきっかけ	Count	Rate
1 ホームページ	8	10.8
2 フェイスブック	4	5.4
3 広報きたみ	13	17.6
4 知人からの紹介	17	23.0
5 案内チラシ・ポスター	18	24.3
6 その他	14	18.9
	74	100.0



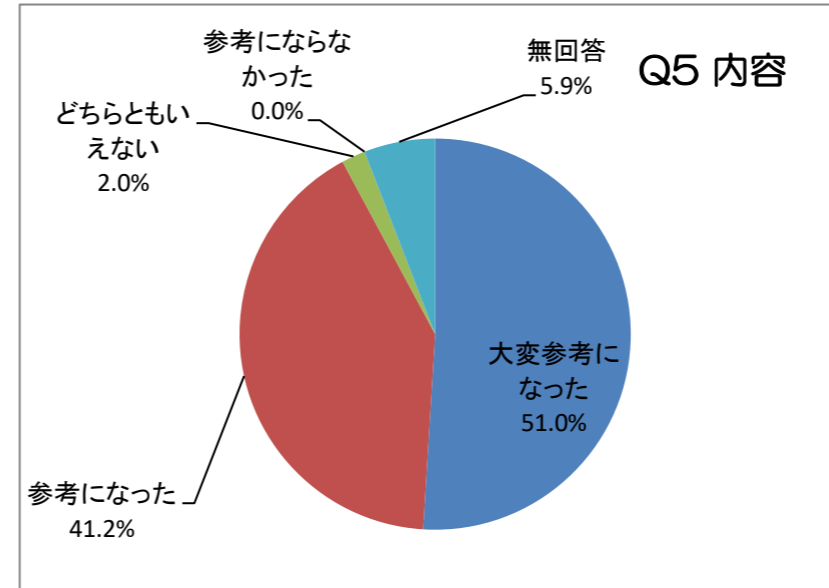
Q4 参加理由を教えてください

参加理由	Count	Rate
1 セミナーの内容に興味を持ったため	38	45.2
2 これからの生活・仕事に役立つと思ったため	26	31.0
3 講師・パネリストの活動、経歴に興味を持ったため	7	8.3
4 知人より薦められたため	9	10.7
5 その他	4	4.8
	84	100.0

講演「LGBTQのリアル～性の多様性について」アンケート結果（令和3年10月24日開催）

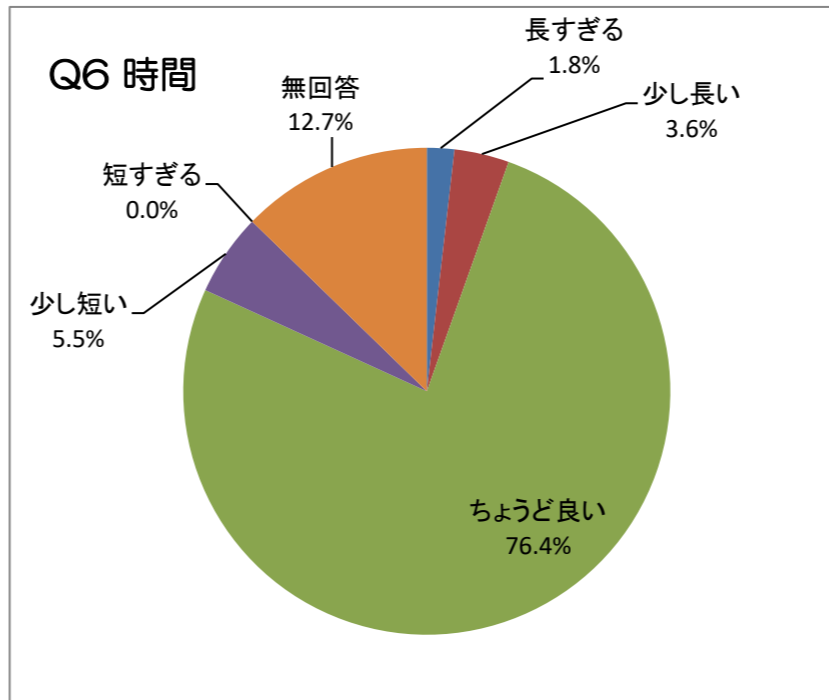
Q5 内容はいかがでしたか

内容	Count	Rate
1 大変参考になった	26	51.0
2 参考になった	21	41.2
3 どちらともいえない	1	2.0
4 参考にならなかった	0	0.0
5 無回答	3	5.9
	51	100.0



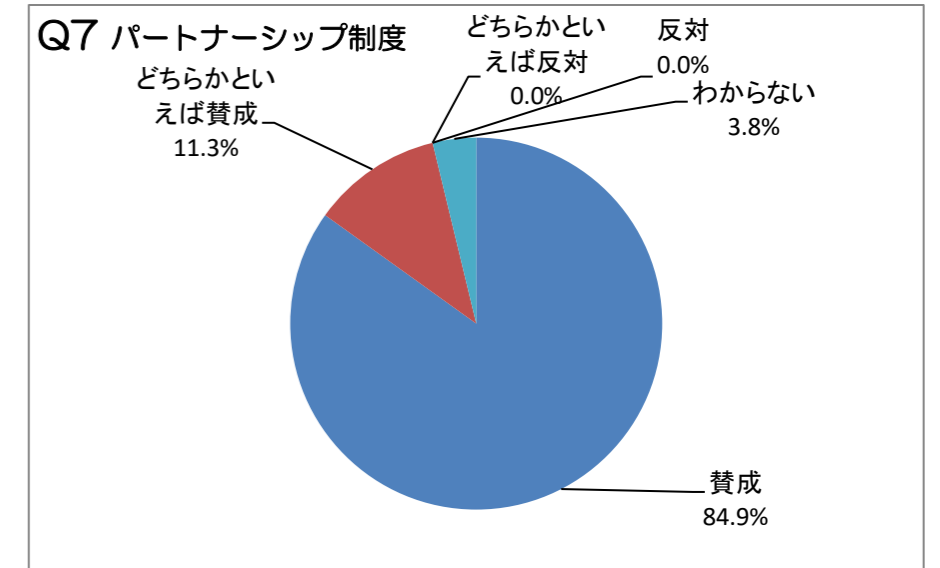
Q6 時間はいかがでしたか

時間	Count	Rate
1 長すぎる	1	1.8
2 少し長い	2	3.6
3 ちょうど良い	42	76.4
4 少し短い	3	5.5
5 短すぎる	0	0.0
6 無回答	7	12.7
	55	100.0



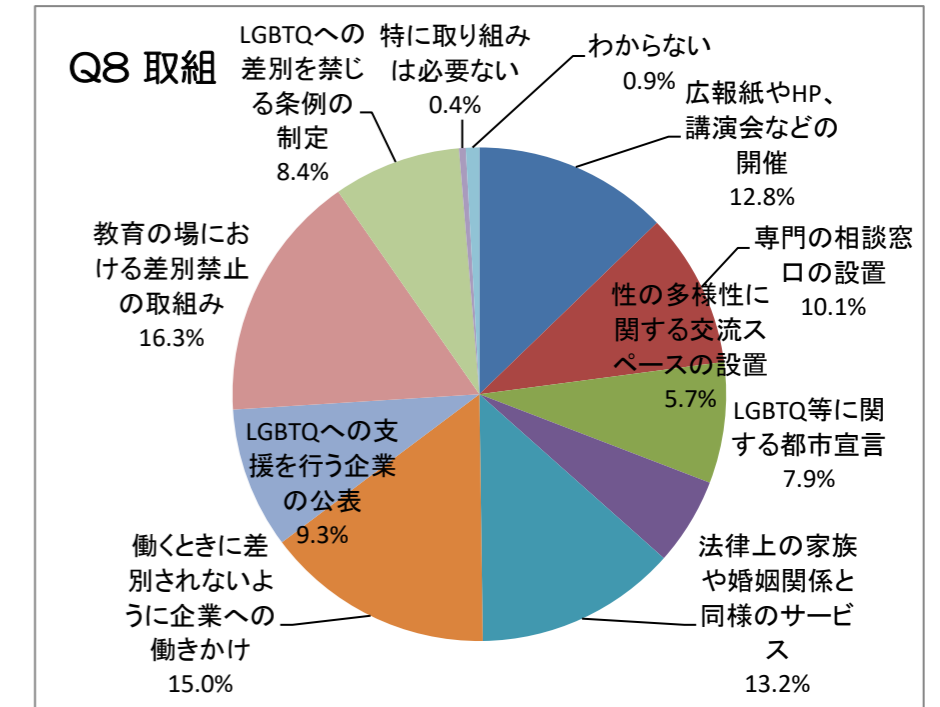
Q7 パートナーシップ制度についてどう思いますか

パートナーシップ制度	Count	Rate
1 賛成	45	84.9
2 どちらかといえば賛成	6	11.3
3 どちらかといえば反対	0	0.0
4 反対	0	0.0
5 わからない	2	3.8
	53	100.0



Q8 LGBTQの方々へ市としてどのような取組が必要だと思いますか

取組	Count	Rate
1 広報紙やHP、講演会などの開催	29	14.4
2 専門の相談窓口の設置	23	11.4
3 LGBTQ等に関する都市宣言	18	8.9
4 性の多様性に関する交流スペースの設置	13	6.4
5 法律上の家族や婚姻関係と同様のサービス	30	14.9
6 働くときに差別されないように企業への働きかけ	34	16.8
7 LGBTQへの支援を行う企業の公表	21	10.4
8 教育の場における差別禁止の取組み	37	18.3
9 LGBTQへの差別を禁じる条例の制定	19	9.4
10 特に取組みは必要ない	1	0.5
11 わからない	2	1.0
12 その他	4	2.0
	202	100.0



10月24日 「LGBTQのリアル～性の多様性について」アンケート集計表

自由回答

Q9（今後のテーマ）
北見市が同性パートナーシップ認定制度に取り組んでいることはじめて知ってびっくり。ステキなことと思います。
すごくわかりやすかったです。リアルでした、タイトルどおり。異性のカップルと何も変わらないし、個人個人の思いや価値観、権利の尊重が大事だと思いました。たくさんの方に知ってほしいです。 自治体の動きが国の理解や全国的な制度統一につながることを期待します。
人口の5%がLGBTQなら、もはやマイノリティではないと思う。社会の中に存在して当たり前だということをあらゆる方法を検討して周知できるようにしていきたいと思う。
札幌市「日野由美さん」のお話しも聞いてみませんか？
ありがとうございました。お話しを伺えてよかったです。 今後具体的に受講したいテーマ：性の多様性を持つ子どもたちへのサポートについて
個人的に思った事は同性婚と事実婚も同じ生き辛さを含んでいるなど。 病院での面会やルームシェア等についても当然の権利として認められる様、これからも活動していきたいと思います。 今度は事実婚についても講演会を受けたいです。
今日のようにご本人の実体験をもとにした内容はぜひ聞いてみたいと思います。
全ての人にとって、平等な社会（たかしさんの話されたあたりまえのことが認められる社会）を作ることが大切だと感じました。ありがとうございました。
これからもセクシュアルマイノリティについて理解ある講義がききたいです。
<ul style="list-style-type: none">・フリースクール、学びの場の自由度を上げる。・食品を大切に作る観点でおすそ分けシステムの場所づくり。町内レベルでの給食（子ども）食堂と連携させる。セラピストやカウンセリング的なことができる人を、休めるスペースに配置して、日常レベルで心の不安を解消できる場所づくり。・ただゆったりして休める場所づくり。